

Esthetic considerations in implant dentistry

前歯部審美インプラントセミナー



審美性の高いインプラント上部構造とは、隣接する天然歯周囲軟組織とインプラント周囲辺縁歯肉とが連続性と調和が保持していることが重要であるが、抜歯後における唇側板の吸収による歯槽骨の形態変化がその妨げとなる。

よって、失われた硬組織を回復させるためになんらかのオグジュメンテーションが必要である。本講演において、これまでの到達点と今後の課題について解説する。(宇毛 玲)

前歯部審美領域におけるインプラント治療は、予知性の高い治療が可能となりさまざまなテクニックとマテリアルが紹介されてきました。それに伴い、適応症を考慮した治療計画の立案の重要性が見直されるようになり、本セミナーでは実際にどのように症例ごとにプランニングを行う必要があるのか、最新のエビデンスを基に考察を加えてみたいと考えております。(松本 和久)



宇毛 玲

日本臨床歯科学会認定医
SJCDベーシックコースインストラクター
カムログインプラントオフィシャルアドバイザー
カムログインプラント講師
OJフェロウシップメンバー認定医
EAO Active member



松本 和久

日本臨床歯科学会会員
大阪SJCD講師
日本顕微鏡歯科学会評議員
Carl Zeiss公認インストラクター

日時： 2024年 **6月23日** (日) 10:00～16:00

会場： ACU-A 中研修室1206
札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12階

参加費： 歯科医師 15,000 円
パラデンタルスタッフ 7,000 円
(昼食・消費税込)

お申込みはQRコードかURLからお願いします

主催： Microsurgery Training Institute Sapporo

問い合わせ： 事務局 email: mti.sapporo@gmail.com

申し込み先： URL <https://ws.formzu.net/dist/S791970780/>



協賛：    